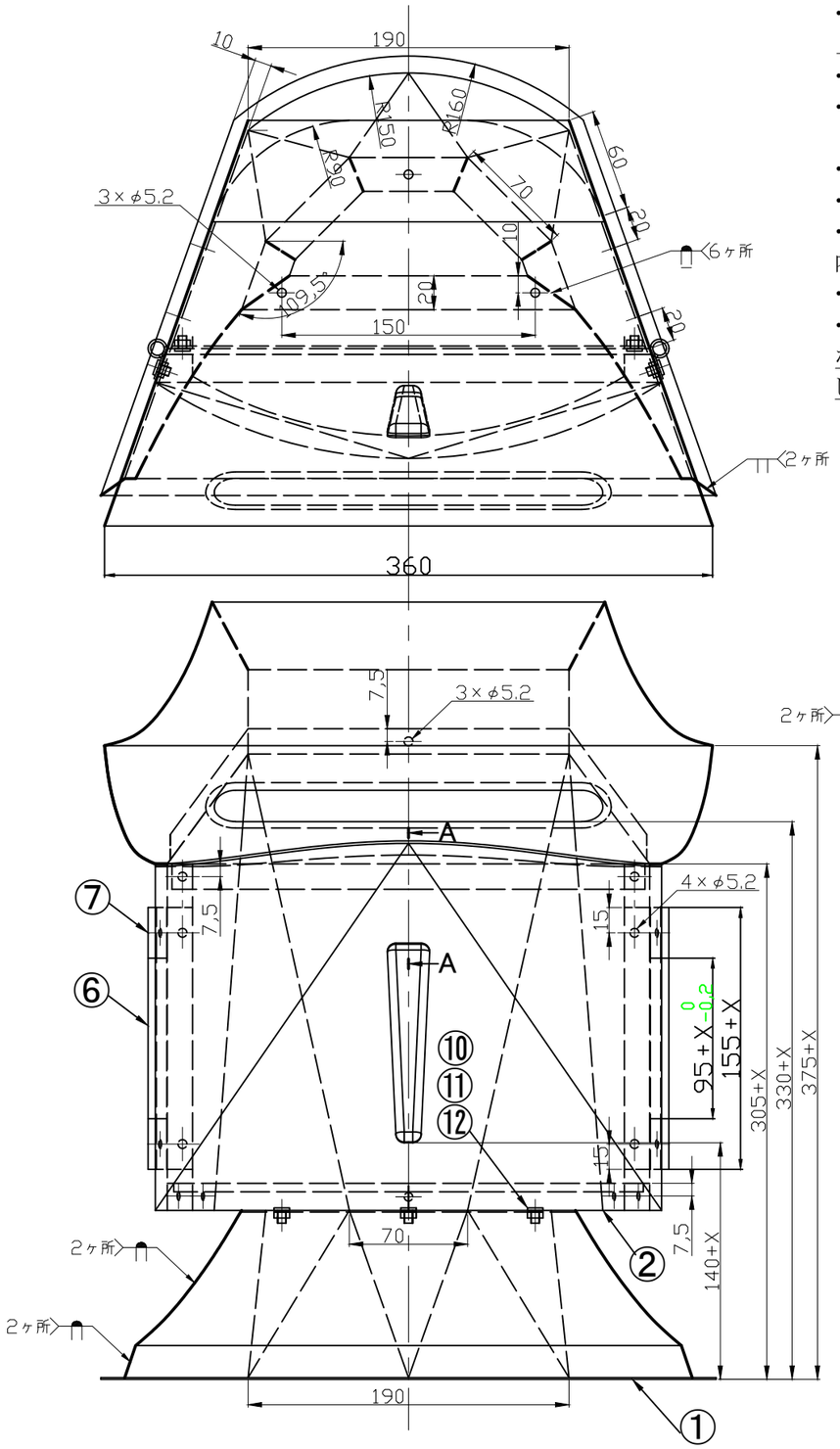
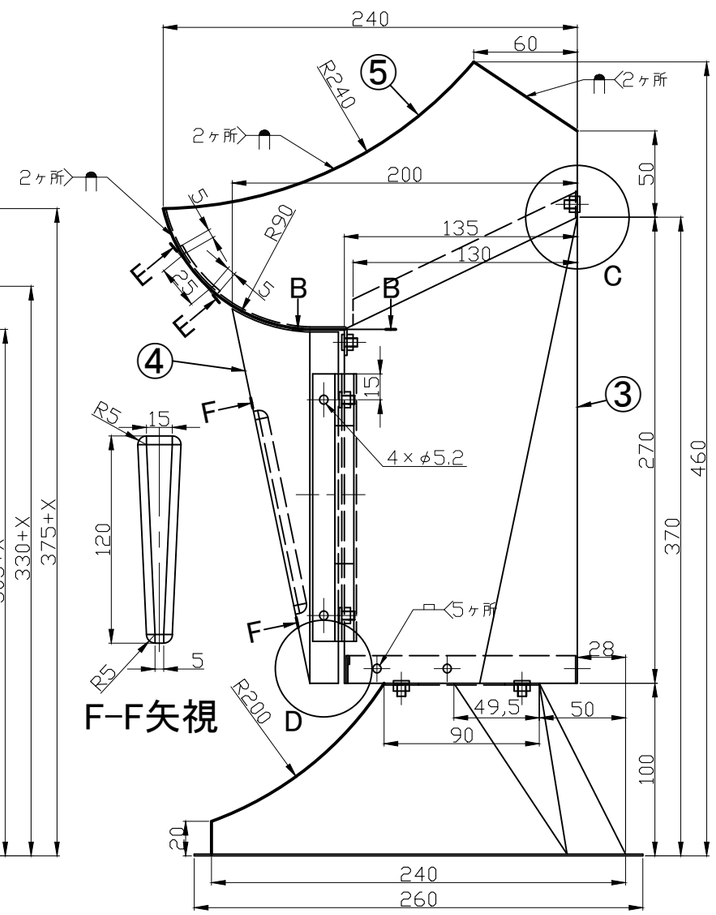
第60回技能五輪全国大会課題図 「曲げ板金」職種

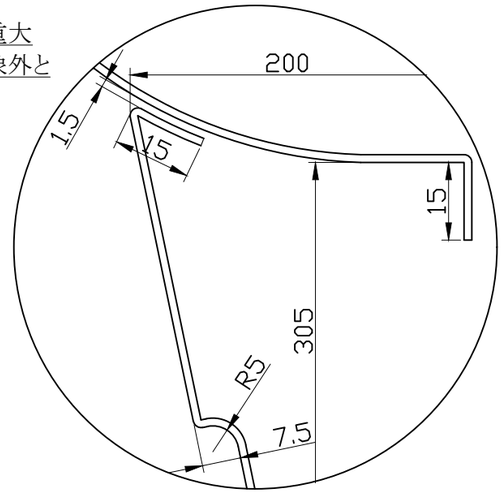
部品番号	品　　名	規 格 等	数量
1	土台	SPCC(t1.0)	1
2	本体底	SPCC(t1.0)	1
3	本体	SPCC(t1.0)	1
4	扉	A1100(t1.5)	1
5	屋根	A1100(t1.5)	1
6	ヒンジ(本体側)	A1100(t1.5)	2
7	ヒンジ(扉側)	A1100(t1.5)	2
8	心金(軸)	SGD400-D(φ8)	1
9	心金(留めピン)	SGD400-D(φ7)	1
10	平座金	M5	14
11	六角ナット	M5　1種	14
12	極低頭六角ボルト	M5×10	14

○注意事項
・溶接線は太線及び溶接記号で表記する。
・部品①のフランジ部角はやすりで軽く丸め、裏波はやすりで平滑に仕上げること。
・部品①と部品⑤の溶接は背面から正面に向けて溶接すること。
・部品⑦のプレート部(φ5.2×2有り)の角はやすりで軽く丸めること。
　(フィレット半径の指定は無し、採点対象外)
・ヒンジの取り付け位置は、扉側面に対して中心とする。
・部品⑨は選手が事前に製作を行い、持込みとする(採点対象外)。
・課題図の一部を競技当日に変更を行い、課題図のX(±15mmの範囲内で5mm刻みで指示)と合わせて当日発表する。
・部品④の開閉方向は、当日指示をする。
・扉の開閉が全くできない、課題図の変更に対応していないなど、重大な欠陥が見受けられる場合は、競技委員3名で協議の上、採点対象外とし失格とする。

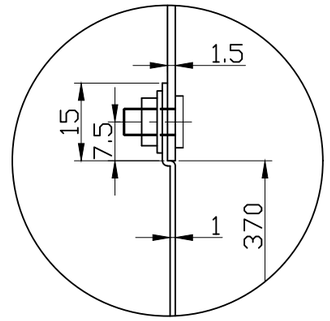




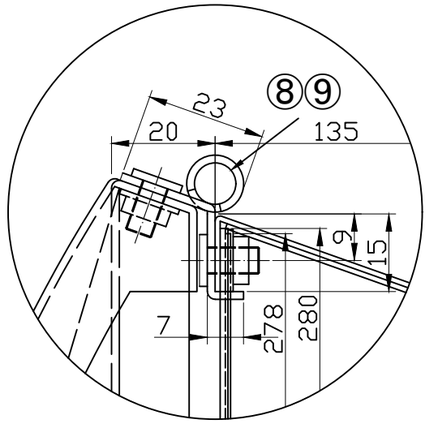
F-F矢視



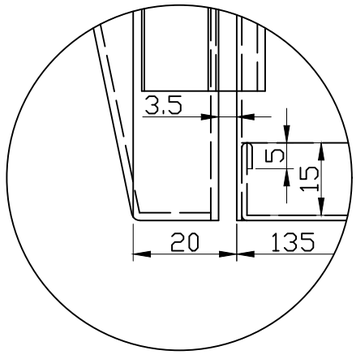
A-A断面



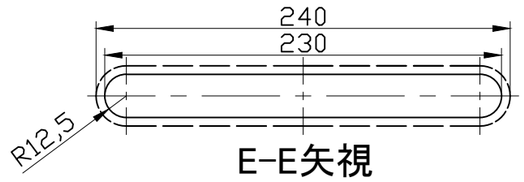
C部拡大詳細



B-B矢視



D部拡大詳細



E-E矢視